

公 表 第 1 1 号

地方自治法第199条第12項の規定により、久留米市長、久留米市会計管理者、久留米市教育委員会教育長及び久留米市議会議長から当該監査の結果に基づき措置を講じた旨の通知があったので、次のとおり公表します。

平成30年6月18日

久留米市監査委員	中 島 年 隆
久留米市監査委員	樋 口 明 男
久留米市監査委員	市 川 廣 一
久留米市監査委員	大 熊 博 文

定期監査の結果に基づく指摘事項等の措置状況

監査実施年度： 平成29年度

部局名： 総合政策部

		指摘事項等	措置状況等
意見	事務監査	<p>直面する人口減少の課題に対応し、市の活力を維持するために、本市は関係団体等と連携・協力して様々な施策の展開を図っている。本市が将来にわたり長く人口30万人を維持するためには、良好な都市イメージを構築し、その都市イメージを磨いて、多くの自治体の中から「住みたいまち、住み続けたいまち」として選ばれ続けなければならない。</p> <p>国内の主な都市（100市）を対象とした「成長可能性都市ランキング」において評価された“移住者にやさしく適度に自然がある環境で働く”“リタイア世代が余生を楽しみながら仕事ができる”の2部門を強化充実させるとともに、本市には、人を惹きつける魅力がまだまだ潜在していると思われるので、市民や各種団体等とも協働して、イメージアップや移住定住につながるような情報発信に取り組んでもらいたい。</p>	<p>久留米市の様々な魅力を効果的に情報発信するためには、市民や各種団体等と連携・協働した取組みが不可欠だと認識しています。</p> <p>また、野村総研や日経BP、東洋経済など、全国のシンクタンクの調査において、久留米市の暮らしやすさや子育てのしやすさが上位にランキングされており、この強みをさらに磨き上げ、戦略的に発信する必要があると考えています。</p> <p>最近の具体的な取組みといたしましては、移住されてこられた市民の方やふるさと大使に協力をいただき、シティプロモーションポータルサイトや子育て世代向けの移住パンフレットのリニューアルを行いました。また、女性団体と協働し、新たな民間主導の魅力発信イベントを行いました。</p> <p>今後も、官民協働による実行委員会を中心に、市民や様々な団体、ふるさと大使との連携・協働により、魅力の発掘や磨き上げを行うとともに、効果的な情報発信の取組みを企画・実施してまいります。</p>

定期監査の結果に基づく指摘事項等の措置状況

監査実施年度： 平成29年度

部局名： 市民文化部

指摘事項等			措置状況等
指摘事項	事務監査	文書事務 文書決裁後、公印を押印することなく文書を発出しているものがある。	再発防止のため、職員の認識を深めるとともに、文書の公印押印及び発送についてのチェックリストを作成し、確認を行うようにしています。
指摘事項	事務監査	審議会等事務 審議会について、議事録が作成されていないものや、市ホームページ上で会議資料等が公表されていないものがある。	会議録等のメモは残しておりましたが、会議録の作成及び市ホームページ上への掲載について、失念しておりました。今後は、会議後の事務処理を適正に行うよう、徹底いたします。
指摘事項	財務監査	現金取扱事務 歳入を収納したときは、収納の日又はその翌日までに金融機関に払い込まなければならないとされているが、遅れて払い込んでいるものがある。また、現金を収納する際に、当日不在の出納員名で収納しているものがある。	収納金について、遅れて払い込むことがないように職員への周知徹底と、確認を行うとともに、在庁している出納員名で適正に収納ができるよう、領収簿が使用できる出納員を複数登録するように改めました。
指摘事項	財務監査	旅費支給事務 旅行命令において、命令権者の印が漏れているものがある。	命令権者の印を押印しました。今後は、課内決裁及び部総務でのチェックを徹底し、適正な事務処理に努めます。

定期監査の結果に基づく指摘事項等の措置状況

監査実施年度： 平成29年度

部局名： 子ども未来部

指摘事項等			措置状況等
指摘事項	事務監査	審議会等事務 附属機関の委員の推薦及び就任依頼の伺いにおいて、決裁区分を誤っているものがある。また、附属機関の委員の辞令書や委嘱状の交付に関する事務がなされていないものがある	事務専決規程を十分確認し、次期委員推薦及び就任の依頼文より是正し実施しました。 また、委員の委嘱状についてはH29年度分から交付しました。
指摘事項	財務監査	臨時職員等賃金支給事務 臨時職員の登録事務において、誤った基本賃金の額を記載した登録通知書を交付しているものがある	直ちに是正し本人に登録通知書を交付しました。今後は確認の徹底を図り、適正な事務処理を行います。
指摘事項	財務監査	補助金交付事務 申請者に交付すべき補助金等交付決定通知書が交付されていないものがある。	指摘を受け、直ちに申請者に補助金等交付決定通知書を交付いたしました。今後は確認の徹底に努め、適正な事務処理を心がけてまいります。
意見	事務監査	人口減少・少子高齢化が進む中、核家族化や地域のつながりの希薄化等もあり、子ども・子育てをめぐる環境は変化している。 このような状況のもと、子ども未来部は、“妊娠から子育てまでのサポート”“児童虐待への対応”“格差による子どもの貧困対策”等、子育てに関する幅広い分野の支援を行っている。部内各課の適正なマネジメントを行い“子どもの幸せを最優先する”という視点のもと、質の向上を図る実効性ある施策を今後も展開してもらいたい。 女性の社会進出等を背景に仕事と子育てを両立できる環境の整備が求められている中、本市は、国内の主な都市（100市）を対象とした「成長可能性都市ランキング」において“子育てしながら働ける環境がある”という部門で高い評価を受けている。今後も、子育てサービスの質の充実を図るとともに、本市への移住や定住に結びつくような取組については、子育て世代をはじめ大都市圏や近隣自治体に対して積極的に情報を発信されることを期待する。 また、子育てに関わる様々な担い手と協働しながら、子ども・子育て支援の担い手を支える仕組みづくり、支援機関や支援者の連携促進等に取り組むことも大切である。行政、家庭、地域が一体となって、それぞれの役割を担いながら子育て支援に取り組み、誰もが安心して子どもを育て、次代を担う子ども達が健やかに成長できる環境の実現に取り組まれない。	子ども未来部では子どもと子育てに関する施策を総括する部局として様々な事業に取り組んでおります。平成29年10月、母子保健と子育て支援を一元化した「こども子育てサポートセンター」を設置し、妊娠期から子育て期に至るまでの様々な相談に対応し、きめ細かく支援を行う体制づくりを行っております。 部総務においては、各課の課題について、ヒアリング等を通じて、情報の共有や進捗管理を行い、着実な事業の推進に取り組んでいるところです。 本市の子育て支援に関する情報発信については、「結婚応援・子育て支援総合サイト」の運用により、結婚・妊娠・出産・子育てに関する情報を必要なときに入手できるよう情報発信しているほか、移住・定住者向けに子育て支援に関するPRパンフレットを定住促進センターと協力して作成・配布するなど積極的な情報発信に努めています。 また、多様化するニーズに対応し、きめ細かな子育て支援の取り組みを推進するためには、行政だけでなく、地域、事業者などあらゆる担い手との協働が不可欠です。 現在、子育て交流プラザや校区子育てサロンなどで地域ボランティア等と連携した子育て支援を進めているほか、29年度からは子育て中の保護者同士の交流を支援する助成制度など、共助の取り組みに対する支援も行っております。 今後も「住みやすさ日本一」を目指し、家庭や地域、事業者、行政が協働して、子ども・子育て支援の取り組みを推進し、妊娠や出産、子育てを希望する若い世代の希望をかなえ、安心して子育てができるまちづくりに努めてまいりたいと考えております。

